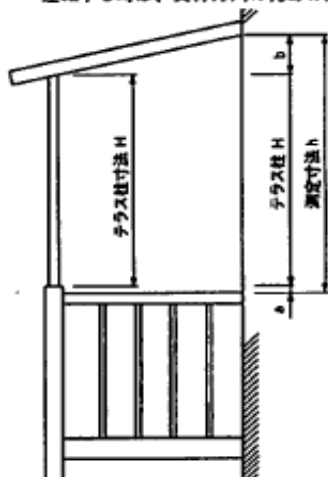
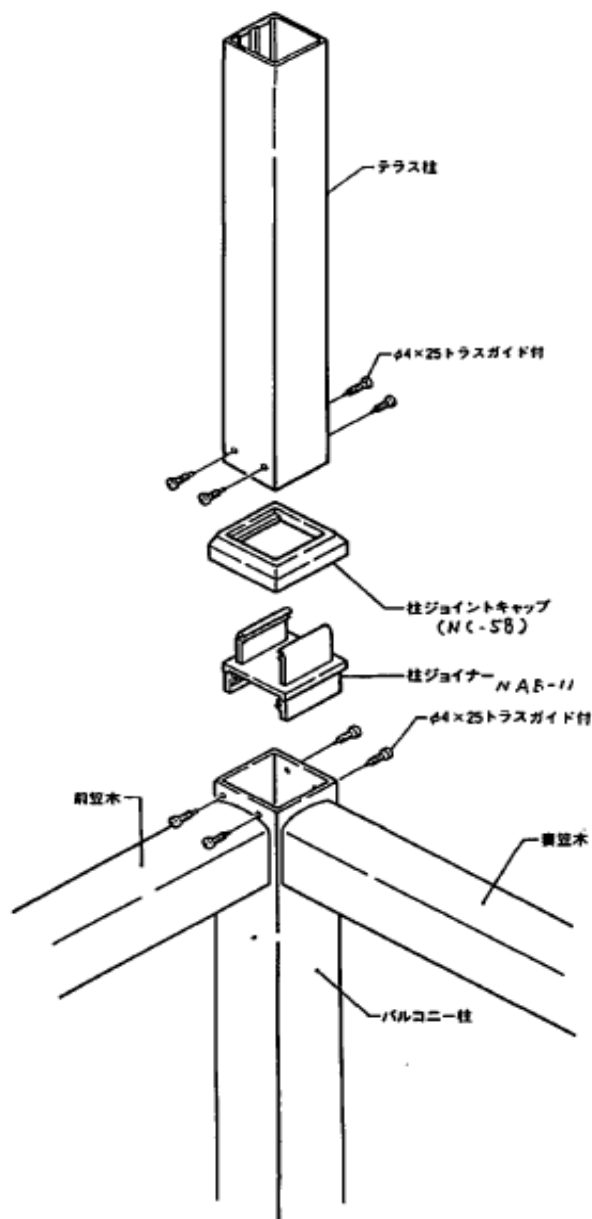


屋根置き式バルコニーで奥行調整ブラケットを使用して納めた時にはテラスを取り付けないで下さい。

■ 取付け方法

下記の取付け方法は、当社のバルコニー快晴5・6・7型を、標準納まりで納めた場合の取付け方法です。長さ方向、奥行方向を切り詰め加工している場合は、現物合わせにて孔あけ加工等をして取付けて下さい。連結する時は、奥行方向の孔あけ加工が加えられます。



① テラスの取付け位置を決めて、たる木がけの下面の位置を壁に印をつけ、バルコニーの壁木の上面より印の位置までを測り、テラス柱寸法Hを決め、下端から切断して下さい。

$$H = h - (a + b)$$

標準時のa+b寸法

テラス呼称	a+b	b寸法
4尺	217	198.6
5尺	270	251.6
6尺	323	304.6
7尺	376	357.6

② バルコニー柱とテラス柱に、孔明け加工型紙(ア)・(B)・(C)を使ってφ5の孔を、各4ヶ所づつあけて下さい。バルコニー柱及びテラス柱の孔あけ加工は、長さ方向にして下さい。

③ バルコニー柱に、テラス柱を取付けて下さい。

- バルコニー柱の、柱キャップ固定用の凸起部を平らにして下さい。(5・6型)
- バルコニー柱に、柱ジョイナーを差し込み、トラスタッピンネジで止め、柱ジョイントキャップをかぶせて下さい。
- テラス柱を、柱ジョイナーに差し込み、トラスビスで固定して下さい。

以下は、テラスE型・Y型標準納まりに準じます。

